

防災館見学

7月15日(土) PM1:00~4:30、市役所で防災講演を聞き、その後防災館の見学を行いました。参加者は中国人家族、メキシコ人等で通訳も同行しました。

市役所では、地震発生時には最初にどんな行動をとり、身の安全の確保、火災の初期消火、出口の確保等についてグループに分かれて話を聞きました。

防災館では起震車に乗り東日本大震災と同じ震度を体験しました。震度7の揺れだと1分でも長く感じられ、実際はこの揺れが3分もあったかと思うとゾッとしました。消火体験では消火器を使い火災現場の火を消火しました。救急では人間の体と同じ感触の上半身ボディを使い救急車が来るまでの心臓マッサージ、AEDの使い方を学びました。この処置で救われる命が数多くあるそうです。救命は実際にやってみないと恐くて手が出せません。「百聞は一見に如かず」のとおりで実際の消火、救命の体験は、これからの防災に役立つと思いました。

